

IX 生活の質

では続いて、亡くなる前の1カ月間の、ご本人の生活の様子についてお伺いいたします。

1. 最期の1ヶ月間、あなたとご本人とはどのくらいの頻度で会ったり連絡をとったりしていましたか。
1ヶ月間に、何日くらい会ったり連絡をとったりされたか教えてください。

(0~31の範囲で日数を記入。毎日なら“30”と記入。

「週に〇日」という回答の場合は、4倍する)

(調査員:本人に会ったか、または電話、携帯電話のメールやパソコンのメールなどの方法での交流を指す。接触した回数ではなく、接触があった日数を記入すること。)

2. (小冊子7ページを回答者に示す)小冊子7ページを見てください。

次の質問に関して、非常に良い、良い、普通、悪い、非常に悪いの、5段階でお答えください。

(1=非常に良い ; 2=良い ; 3=普通 ; 4=悪い ; 5=非常に悪い ; 9=不明)

- ①最期の1カ月間、お身体の調子はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)
- ②その頃のご本人の精神的な状態はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)
- ③その頃のご本人の経済状況はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)
- ④その頃のご本人の仕事(あるいは学業、家事)の状況はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)
- ⑤その頃のご本人とご家族の関係はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)
- ⑥その頃のご本人とその他の人との関係はどうでしたか。 (1 : 2 : 3 : 4 : 5 : 9)

3. ご本人は身体的な問題のために、日常生活に支障がありましたか。

(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

“0”、“9”の場合、4に進み、“1”の場合は以下の質問を行う。

3(a)どのようなことをするのに支障や不自由がありましたか。(1つずつたずねて記録する)

- ①寝床やベッドから起き上がること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ②服を脱いだり、着たりすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ③トイレに行くこと (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ④トイレで用を足すこと (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ⑤お風呂に入ること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ⑥食事をすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ⑦家事をすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ⑧外出すること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
- ⑨その他(具体的に :

4. (小冊子12ページを回答者に示す)小冊子12ページを見てください。

最期の1カ月間には、ご本人はどれくらいの頻度で、家族以外で、3人以上での知人や友人とお付き合いや活動に参加しましたか。全くなかったですか、少なかったですか、時々でしたか、しばしば、でしたか。

(0=なし ; 1=少ない ; 2=時々 ; 3=しばしば ; 9=不明)

調査員:ここでは、家庭以外で3人以上が参加する活動への参加をたずねている。

5. (小冊子12ページを回答者に示す)小冊子12ページを見てください。

最期の1年間には、ご本人はどれくらいの頻度で、家族以外で、3人以上での知人や友人のお付き合いや活動に参加しましたか。全くなかったですか、少なかったですか、時々でしたか、しばしば、でしたか。

(0=なし ; 1=少ない ; 2=時々 ; 3=しばしば ; 9=不明)

6(a)最期の1年間に、ご本人は何らかの信仰をお持ちでしたか?

一般的な儀礼(法事、初詣、墓参りなど)は含めない。

(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

調査員:“1”「はい」の場合、以下の質問を行う。

6(b)その信仰は、ご本人が生きるうえでの支えとなっていましたか?

(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

備考

X 身体的健康

1. ご本人の身長と体重は、亡くなる前の1ヶ月間おおよそどのくらいでしたか？

1(a) 身長 — — cm

1(b) 体重 — — kg

2. 医療機関の受診について

2(a) ご本人にはいわゆる「かかりつけ医」がおいでになりましたか。「かかりつけ医」とはご家族の身近にいて、何でも気軽に相談したり、診てもらったりできる医師のことです。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

2(b) ご本人は、最期の1年間には、何科でも結構ですが、医療機関を受診されたことがありますか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

2(c) 何科を受診されていましたか。《「他には？」とたずねるものと、該当するものはいくつでもO》

01内科	05整形外科	09耳鼻咽喉科	13小児科	17東洋医学科
02外科	06形成外科	10精神神経科	14産婦人科	18救命救急科
03泌尿器科	07皮膚科	11脳神経外科	15放射線科	19心療内科
04心臓血管外科	08眼科	12麻酔蘇生科	16リハビリ科	88その他 ()

2(d) 最後に受診されたのはこのうちのどの科でしたか。

01内科	05整形外科	09耳鼻咽喉科	13小児科	17東洋医学科
02外科	06形成外科	10精神神経科	14産婦人科	18救命救急科
03泌尿器科	07皮膚科	11脳神経外科	15放射線科	19心療内科
04心臓血管外科	08眼科	12麻酔蘇生科	16リハビリ科	88その他 ()

2(e) 最後に受診されたのは、亡くなるどのくらい前でしたか。
死亡 _____ 前

2(f) 最期の1年間には、ご本人は、身体の病気が理由で入院されていたことがありますか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

調査員: 2(f)が"0"または"9"であれば、3へ進む。そうでなければ、質問を続ける。

2(g) いつからいつまで入院されていましたか。
(死亡前いつからいつまでかの期間を記載)
死亡 _____ 前 ~ 死亡 _____ 前

3. 重症の身体疾患
ご本人は、命にかかわるような重い病気、あるいは日常生活に大きな影響の出るような慢性的な病気にかかったことがありますか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

"1"の場合は以降の質問を行い、そうでなければ4に進む。

3(a) 何という病気でしたか。(数種類の病気あれば、最も重い病名3種類を記入)
① (_____) ② (_____) ③ (_____)

3(b) その病気に罹っていたのはいつからいつまでですか(すべての病気について期間を記載)

① _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

② _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

③ _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

(調査員: 亡くなるまでいずれかの病気が続いていた場合は、質問を続ける。それ以外は4へ進む。)

3(c) 亡くなる前、ご本人は病気のために失望していましたか? (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

3(d) 亡くなる前、ご本人は病気のために「自分の命はもう長くない」と考えていたようでしたか?
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

3(e) ご本人は、「自分の病気のために家族や周囲の人に迷惑をかける」と言葉で言ったり、そのようなそぶりを見せることがありますか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4. その他の身体的症状について
ご本人は最期の1ヶ月間に、1週間以上続くような何らかの身体の不調を訴えていましたか?
(調査員: ここでは生活習慣病を含める) (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

"0"または"9"の場合、5に進み、"1"の場合は以下の質問を行う。
4(a) ご本人はどのような症状を訴えていましたか?
(調査員: 症状を簡単に記録)

01=感染症・寄生虫	06=神経	11=消化器	16=周産期に発生した病態
02=新生物	07=目・付属器	12=皮膚・皮下組織	17=先天奇形・染色体異常
03=血液・造血器・免疫	08=耳・乳突突起	13=筋骨格・結合組織	18=損傷・中母・その他の外因
04=内分泌・栄養・代謝	09=循環器	14=泌尿生殖器	19=その他 ()
05=精神・行動	10=呼吸器	15=妊娠・分娩・産じょく	

(調査員へ: あげられた症状について該当するもの主なもの3つに○をつける)

2(b)で医療機関の受診歴がないことがわかっている場合には5に進む。
4(b)その症状のために医療機関を受診しましたか?
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

調査員: "1"の場合、以下の質問を行う。それ以外は5に進む。
4(c) 医療機関では、医師からどのように言われましたか。どのような診断がつけましたか?
1=はっきり診断された身体疾患
2=はっきりしないが身体疾患の疑い
3=精神疾患
4=よくわからない、原因不明
5=自然経過 (年齢のせい、更年期など)
6=その他 ()

4(d) ご本人は医師の診断や治療方針に満足されていましたか?
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

アルコール問題についてのエピソード(時期と内容を簡潔に記載)	
調査員：質問2(a)の①～⑤がどれか"0"または"9"であれば、19へ進む。そうでなければ、以下を問う。	
2(b) アルコールに関係した、こうした問題はご本人が何歳の頃から始まりましたか？	歳 _____ (0:1:2:9)
2(c) 最期の1年間には、アルコールと関係したこうした問題がありましたか？	(0:1:2:9)
調査員：もし2(c)が"0"または"9"であれば、19へ進む。そうでなければ、質問を続ける。	
3. ここからは、最期の1年間のアルコールの飲み方について詳しくうかがいたいと思います。 (これ以降の質問について、特別な指示のない限り死亡前1年間についての質問であることに注意)	
最期の1年間には、ご本人は、アルコールを大量に飲んだり、あるいは何日も連続して飲酒することが、よくありましたか？	(0:1:2:9)
4. 長時間かけてアルコールを飲んだり、あるいは長時間酔っぱらっていたりすることがよくありましたか？	(0:1:2:9)
(調査員：回答が"2"なら、質問6へ進む。それ以外は次をたずねる)	
5. お酒のびんを持ち歩いたり、身近においていることがよくありましたか？	(0:1:2:9)
6. アルコールの量を減らそうとして、うまくいかなかったことがありましたか？	(0:1:2:9)
7. アルコールをやめたり減らした時に、次のような症状のどれかがありましたか、汗や汗、動悸がする、手が震える、眠れなくなる、吐き気がする、一時的に幻覚または妄想が出現する、怒りっぽくなる、不安になる、あるいは金身がけいれんする、などです。 (調査員：これらの離脱症状は一つずつ区切って、ゆっくりと発音すること) (調査員：回答が"2"なら、質問8へ進む。それ以外は次をたずねる)	(0:1:2:9)
8. ご本人は、こうした症状や問題がおきないようにするために、またアルコールを飲んでいましたか？	(0:1:2:9)
9. ご本人は、同じ量の酒を飲んでも以前ほど酔わないうようでしたか？ (調査員：回答が"2"なら、質問11へ進む。それ以外は次をたずねる)	(0:1:2:9)
10. ご本人は、同じ程度酔ったために、より多くのアルコールが必要になっていましたか？	(0:1:2:9)
11. ご本人は、アルコールのために、仕事、勉強あるいは家事ができないうことがよくありましたか？	(0:1:2:9)

12. ご本人は、アルコールを飲むために、大事な仕事、趣味、あるいは人とのつきあいをやめたり、ほとんどしなくなったりしていましたか？	(0:1:2:9)
13. 酔っぱらって違反をしたり、逮捕されたりしたことがありますか？	(0:1:2:9)
14. ご本人は、けがをすかもしれない危険な場面で酔っぱらっていたことがありましたか？ (例えば、酔っぱらって自転車や車を運転する、高いところに登る、などです。)	(0:1:2:9)
15. ご本人は、アルコールのために、人間関係に問題がおきているとわかっていても、アルコールを飲み続けることが、よくありましたか？ (調査員：アルコールのための人間関係の問題がなければ"0"とする)	(0:1:2:9)
16. ご本人は、アルコールを飲んでいながら、健康問題がおきているとわかっていても、アルコールを飲み続けることがありましたか？ (調査員：アルコールのための健康問題がなければ"0"とする)	(0:1:2:9)
17. 小冊子の6ページを見てください。(小冊子6ページを開いて回答者に見せる) 最期の1カ月間に、これらのアルコールと関係した問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響ほどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。 (0=全くない； 1=少し； 2=中くらい； 3=大きい； 9=不明)	(0:1:2:9)
18. 引き続き小冊子の6ページを見てください。最期の1カ月間に、ご本人の飲酒問題がご家庭に与えた影響ほどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。 (0=全くない； 1=少し； 2=中くらい； 3=大きい； 9=不明)	(0:1:2:9)
19. 調査員：DSM-IV診断によるアルコール依存および乱用の診断基準に該当するかどうか判断する。 (a) アルコール依存の診断 次の7条件のうち3つ以上を満たすか： ①第3が"2" ②第4または5が"2" ③第6が"2" ④第7または8が"2" ⑤第9または10が"2" ⑥第11または12が"2" ⑦第15または16が"2" (0=いいえ； 1=はい) (b) アルコール乱用の診断 アルコール依存の診断が該当なしで、11～15のどれかで"2"があるか？ (0=いいえ； 1=はい)	(0:1:2:9)
20. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人と血縁関係がある両親、兄弟、お子さんのうち、アルコールのために、しばしば酔っ払い、仕事や学業が困難になったり、家族やその他の人との関係に問題がおきたり、身体または精神的な問題があった人はおおいでになりますか？ 調査員："1"の場合、それは誰かを尋ねて、下記に記載	(0=いいえ； 1=はい； 9=不明)

B. 物質乱用および依存

1. 最期の1年間に、ご本人は、処方薬あるいはその他の薬を、医師の指示よりも多く、あるいは長期間使用したり、あるいは、医師から処方されない薬や覚せい剤、大麻、シンナーなどを、リラックスする、気分をよくする、元気を出す、いい気持ちになる、集中力を高めるなどの目的で使用していたことがありますか？

(0:1;2:9)

調査員:もし"0"または"9"であれば、18へ進む。そうでなければ、1(a)を問う。

1(a) 薬の種類、使用頻度、入手経路をたずねて記録する。

1(a) 1. このように使っていたお薬の名前は何でしたか？	_____	_____
1(a) 2. 1ヶ月あたり、平均何日くらい使用していましたか？	_____ 日	_____ 日
1(a) 3. このお薬はどこからもらったのでしょうか？ (1=医者のお処方; 2=薬店; 3=親族・友人; 8=その他; 9=不明)	(1:2;3:8;9) (その他の場合記入:)	(1:2;3:8;9) (その他の場合記入:)

1(b)このうち、どれかの薬を最初に飲み始めたのは、ご本人が何歳の時でしたか？

_____ 歳

2. (a) これまでに、ご本人には、薬や薬物を飲んだために、次のようなことがおきくことがありましたか

- ①薬を飲んでいて、精神的問題がおきくことがありましたか。(0:1;2:9)
- ②薬を飲んでいて、体の不調や健康問題がおきくことがありましたか。(0:1;2:9)
- ③薬を飲んでいて、他人との関係に問題がおきくことがありましたか。(0:1;2:9)
- ④薬を飲んでいて、お仕事、勉強、家事などに支障があったことが何度もありましたか。(0:1;2:9)

調査員:質問2(a)の①~④がどれも"0"または"9"であれば、18へ進む。そうでなければ、以下を問う。

(b) 薬に関係した、こうした問題はご本人が何歳の頃から始まりましたか？

_____ 歳

(c) 最期の1年間に、薬や薬物を飲むことと関係した、こうした問題がありましたか？

(0:1;2:9)

調査員:もしも2(c)が"0"または"9"であれば、18へ進む。そうでなければ、続けて問う。

ここからは、最期の1年間に、薬の使用状況をお聞きします。

(これ以降の質問について、特別な指示のない限り死亡前1年間にわたる質問であることに注意)

3. 最期の1年間に、ご本人は、多量に薬を使用したり、教日間連続して薬で酔っぱらっていたりしたことが、よくありましたか？

(0:1;2:9)

4. ご本人は、薬を長時間使用したり、薬の影響から回復することに多くの時間を費やしていましたか？

(0:1;2:9)

5. ご本人は、薬を使う量を減らしたり、薬をやめようとしたものの、失敗したことがありましたか？

(0:1;2:9)

6. ご本人は、薬の量を減らしたり、やめたりした時に次のような症状のどれかがありましたか。冷や汗、動悸、手が震える、眠れない、吐き気、一時的な幻覚または妄想、怒りっぽくなる、不安になる、あるいは全身にけいれんがおきる、などです。

(0:1;2:9)

(調査員:これらの離脱症状は一つずつ区切って、ゆっくりと発音すること)

(調査員:回答が"2"なら、質問10へ進む。それ以外は次をたずねる)

7. ご本人は、こうした症状や問題がおきかないようにするために、またその薬を飲んでいましたか。

(0:1;2:9)

8. ご本人は、同じ程度の効果を得るために、薬の使用量を増やさなくてはならなかったことがありましたか？

(0:1;2:9)

(調査員:回答が"2"なら、質問10へ進む。それ以外は次をたずねる)

9. ご本人は、同じ量の薬を使用しても、以前ほどの効果を得られなかったことがありましたか？

(0:1;2:9)

10. ご本人は、薬を使用するため、お仕事、勉強または家事ができないことがよくありましたか？

(0:1;2:9)

11. ご本人は、薬を使用するために、大事な仕事、趣味、あるいは人とのつきあいをやめたり、ほとんどしなくなったりしていましたか？

(0:1;2:9)

12. ご本人は、薬の使用のために違反をしたり、逮捕されたことがありましたか。

(0:1;2:9)

13. ご本人は、けがをするかもしれない危険な場面で、薬で酔っぱらっていたことがありましたか。

例えば、薬で酔っぱらって自転車や車を運転する、高いところに登る、などです。

(0:1;2:9)

14. ご本人は、薬を使用することで人間関係に問題が起きているとわかっているにもかかわらず、薬を使い続けることが、よくありましたか？

(0:1;2:9)

(調査員:薬物のための人間関係の問題がなければ"0"とする)

15. ご本人は、薬を飲んでいるために、健康問題がおきているとわかっているにもかかわらず、薬を飲み続けることがありましたか？

(0:1;2:9)

(調査員:薬のために生じた健康問題がなければ"0"とする)

16. 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)

最期の1年間に、ご本人の薬の使用に関する問題が、ご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですが、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。

(0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)

17. 引き続き小冊子の6ページを見てください。最期の1年間に、ご本人の薬の使用に因する問題が家庭に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。

18. 調査員：DSM-IV診断による薬物依存および乱用の診断基準に該当するかどうか判断する。
(0=全くない；1=少し；2=中くらい；3=大きい；9=不明)

(a) 薬物依存の診断

次の7条件のうち3つ以上を満たす場合に該当： (0=該当せず；1=該当する)

- ①第3が"2"
- ②第4が"2"
- ③第5が"2"
- ④第6または8が"2"
- ⑤第8または9が"2"
- ⑥第10または11が"2"
- ⑦第14または15が"2"

(b) 薬物乱用の診断

薬物依存の診断が該当なしであり、10～14のどれかで"2"があれば該当：

(0=該当せず；1=該当する)

19. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人と血縁関係がある両親、兄弟、お子さんのうち、薬の使用のために、仕事や学業が困難になったり、家族やその他の人との関係に問題がおきたり、身体または精神的な問題があった人はおおいになりますか？

(0=いいえ；1=はい；9=不明)

調査員："1"の場合、それは誰かを尋ねて、下記に記載

C. 大うつ病エピソード

次は、ご本人の気分の変化について質問したいと思います。ここではまず、最期の2週間の間について、お聞きします。

(これ以降の質問について、特別な指示のない限り死亡前2週間についての質問であることに注意)

- 0=確かでない
- 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
- 2=確かにある
- 9=不明(回答者が状況を把握していない)

1. (抑うつ気分)

最期の2週間の間、ご本人はほぼ毎日、ほとんどの時間、ゆううつな気分や気分の落ち込みを感じていたようでしたか？
(0：1；2：9)

回答が"0=いいえ"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認し、症状があれば1の回答欄に記載する。

◇ご本人が一日中、苦痛の表情を浮かべていたり、ぼうつとしていたり、憂うつさや不愉快さを感じていたり、ため息をついたり、話しながら泣いたり、一人で涙を流したりするのを見ましたか？

◇ご本人は気持ちの苦しさやうつろいを踏えたり、消極的または悲観的な考えを述べたり、気持ちが晴れない、毎日がつらいなど思ったりしましたか？

2. (興味や関心の減退)

ご本人はほとんど毎日、大部分の物事に興味をなくしたり、普段は好きであった物事が好きでなくなったりしていましたか？
(0：1；2：9)

回答が"0=いいえ"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば2の回答欄に記載する。

◇ご本人は音楽を聴かなくなったり、テレビを見なくなったり、雑談や休まりに参加しなくなった、将棋や囲碁、スポーツなどの娯楽や社交活動に参加しなくなった、あるいは参加しても興味がなさそうであった、などの様子がみられましたか？

◇ご本人はどうしても喜べない、または興味が湧かないと言いましたか？

3. (食欲の変化)

ご本人は普段よりもかなりやせましたか、あるいは逆に体重が明らかに増えたこととありましたか？
(0：1；2：9)

回答が"0=いいえ"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば3の回答欄に記載する。

◇ご本人はほぼ毎日、食欲が明らかに減ったまたは増えたことがありましたか？

◇ご本人は食べようとしなくなり、食べるのが遅い、食べる量が少ない、または始めても断ったり、いやがったり、あるいは逆に食べる量が普段よりも明らかに増えたことがありましたか？

◇ご本人は食べられない、空腹でない、食べたくない、食欲がないためやせたとはいえませんが、あるいは逆にいつもより多く食べて太ったと言いましたか？

もしも3が"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。

(b) 当時、ご本人は意図的に減量または体重を増やそうとしていましたか？
(0：1；2：9)

4. (睡眠の問題)

最期の2週間、ご本人はほぼ毎晩、よく眠れていないようでしたか。例えば、寝つけない、夜中によく目が醒める、朝早く目が醒めるといったことがありましたか？ または逆に寝過ぎるといったことがありましたか？
(0：1；2：9)

回答が"0=いいえ"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば4の回答欄に記載する。

◇ご本人は眠れない、早く目が醒める、睡眠薬が必要だと言いましたか？あるいは逆に睡眠時間が明らかに増えたとはいえませんでしたか？

<p>8. (思考の問題)</p> <p>ご本人は、ほぼ毎日、集中できない、考えがまとまらない様子だったり、ものが決められないことがありましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば8の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は他の人が見て取れるほど、ぼう然としていたり、うわの空である、迷って決断できない、または話がわからなといった様子がありましたか？</p> <p>◇ご本人は自分のことを頭がわるい、役に立たない、融通が利かない、のろまなどと言ったことがありますか？</p>	<p>9. (希死念慮)</p> <p>ご本人はしばしば死について考えることがありましたか。あるいは生きていくよりも死んだ方がよいと考えていましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば9の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は生きていて疲れる、つらい、生きていても意味がない、死んだ方がましだと明かしたことがありましたか？</p> <p>◇ご本人は自分を構っける、あるいは自分の命を絶つと言ったことがありますか？</p>	<p>10. (絶望感)</p> <p>ご本人はしばしば悲観的、絶望的な気分だと言いましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>調査員：これまでの1～10症状がどれもなければ(どれも“0”または“9”であるなら)、11(e)へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>	<p>11. (小冊子の6ページを聞いて回答者に見せる)小冊子の6ページの6ページを見てください。</p> <p>(a) 最期の1ヶ月間に、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としてどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しでしたか、中くらいでしたか、大きい影響がありましたか。</p> <p>(0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p> <p>(b) これらの症状や問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>もしも11(a)と11(b)が、いずれも“0”または“9”であれば、11(e)へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>
<p>5. (運さ、落ち着きのなさ)</p> <p>ご本人はほぼ毎日、他の人が見てわかるほど、話し方や動作が普段より遅くなりましたか？あるいは、逆にじっとしてられず、うろろうしたり、座っていても手や足をよく動かすなど落ち着かない様子がありましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば5の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人はほぼ毎日、他の人が見て取れるほど、話し方が遅い、動きが遅い、座ってぼうっとしている、動きが少ない、あるいは眠れていることが多いといった様子がありましたか？</p>	<p>6. (疲労感)</p> <p>ご本人はほぼ毎日、疲れを感じていたり、または元気がなかったりといった様子がありましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば6の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は意気消沈していたり、又は、ただだらだらして他の人に促されないと促されることがありましたか？</p> <p>◇ご本人はとても疲れている、気力が足りない、だるい、力が出ないと明かしたことがありますか？</p>	<p>7. (無価値感や罪悪感)</p> <p>ご本人は、自分には価値がない、役に立たない、失敗者だと感じていましたか？</p> <p>(0:1;2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば7の回答欄に記録する。</p>	<p>◇ご本人は自分を過度に低く評価し、自分に存在価値がない、無用の人、あるいは廃人になったと明かしたことがありますか？</p> <p>◇ご本人はほぼ毎日、過去にした事あるいはしていない事で過度の自責の念がありましたか？</p> <p>◇ご本人は小さな欠点のため、例えばよい夫でない、よい親でないなどと言って、過度に自分を責めることがありますか？</p> <p>◇ご本人は自分の小さな欠点をとても悪いことに感じ、処分や罰を受けたたりするべきなどと言ったことがありますか？</p>

D. 躁病エピソード

0=確かでない
 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
 2=確かにある
 9=不明(回答者が状況を把握していない)

1. (c) これまでに、ご本人は、とても楽しかったり、興奮したりした状態が4日以上続いて、問題をおこしたり、家族や友人が心配したり、医者から調子が悪すぎると言われたことがありましたか？ (0:1:2:9)
- (b) これまでに、ご本人は、いつもよりずっとイライラして、人に文句を言ったり、言い争いを始めたり、人に向かって大声を出したり、誰かを殴ったりけんかになったりという時期が4日以上続いたことがありましたか？ (0:1:2:9)
- もしも(a)、(b)がどれも"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。
- (c) このようなひどく興奮したり、怒りっぽいご様子は1週間以上続きましたか？ (0:1:2:9)
- (d) 最期の1週間に、このようなひどく興奮したり、怒りっぽい様子はありましたか？ (0:1:2:9)
- もしも1(d)が"0"または"9"であれば、1(f)へ進む。そうでなければ、次を問う。
- (e) 亡くなった当時、このようなひどく興奮したり、怒りっぽいご様子はどのくらいの期間続いていましたか？
 年 ____ 月 ____ 日
 (記入したら2へ進む)
- (f) 一番最近で、ひどく興奮したり、怒りっぽい様子が4日間以上続いた時、ご本人は何歳でしたか？
 ____ 歳
2. このようなひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最もひどかった時の状況を教えてください。
- (a) ひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最もひどかった時期、ご本人は自信に満ちあふれて、自分のことを自慢したり、何かを見せびらかしたり、または大きなことを言うといったことはありましたか？ (0:1:2:9)
- (b) 当時、ご本人は、ほとんど眠っていないのに元気一杯でしたか？ (0:1:2:9)
- (c) 当時、ご本人は、普段よりよく話すようになり、理解できないくらい早く口で話したり、話し続けて口をばさむひまがなかったりといったことがありましたか？ (0:1:2:9)
- (d) 当時、ご本人は、たくさんのことに興味をもって同時に取っかかりたり、自分には特別な才能や力があると信じていたり、頭の回転が速いと話したりしたことがありましたか？ (0:1:2:9)
- (e) 当時、ご本人の注意力は、ちよつとしたことで別のことにそれてしまい、一つの事に集中できないことがありましたか？ (0:1:2:9)
- (f) 当時、ご本人は、ご家族や友人が心配するほど活動的になったり、あるいははじつと眠っていられず動き回っていましたか？ (0:1:2:9)

- (c) 生前にあったこれらの症状や問題は、いつ頃からはじまったのですか？
 (間に2ヶ月以上調子のいい時期がある場合に、異なったエピソードと考える)
 1=亡くなる1ヶ月前未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月前未満 9=不明
 3=6ヶ月以上、1年前未満 4=1年以上前
- (d) 上記が「4=1年以上前」なら：症状や問題がはじまったのは何年くらい前ですか。
 ____ 年
- (e) ご本人には、今回よりも以前に、2週間以上気持ちが落ち込み、眠れない、集中力がないなどの他の問題が同時にあり、かつ仕事、勉強あるいは家事に支障がおきたことがありましたか。
 (調査員：上記が"0"または"9"なら1(h)へ進む。それ以外は1(f)をたずねる) (0:1:2:9)
- (f) ご存じの範囲で、初めてご本人にこれらの症状がおきて2週間以上続いた時、ご本人は何歳でしたか？
 ____ 歳
- (g) ご存じの範囲で、これまでにご本人が、2週間以上気持ちが落ち込み、眠れない、集中力がないなどの他の問題が同時にあり、かつ仕事、勉強あるいは家事に支障がおきた時期は、亡くなる前を含めて、合計で何回ありましたか。
 ____ 回
- (注：症状が2週間以上であれば、長さに関わらずどれも1回とする。ただし、中間に2か月以上気分が完全に正常に戻った期間があった場合には別のエピソードと考え、2回と数える)
- 11(h) 調査員：死亡時に大うつ病エピソードの診断基準を満たしていたか。
 以下のいずれにも該当するかどうか判断し、記録する。 (0=いいえ、1=はい)
 ① 質問1または2の症状のいずれかが確か("2")にある
 ② 質問1～9で、合計5つ以上の症状が確か("2")にある
 もしも"0=いいえ"であれば11(i)へ進む。
- 11(i) 調査員：死亡時に、気分変調性障害の診断基準を満たしていたか。
 以下のすべてを満たす場合に「1=はい」とする。 (0=いいえ、1=はい)
 ① 第1の症状が確かにある。
 ② 第3、4、6、7、8、10の症状のうち2つ以上が確か("2")にある。
 ③ 死亡前の2年間で、これらの症状が持続しており、2か月にこえて調子がよくなることはなかった。

<p>(e) 当時、ご本人は、お金を使いすぎ、性行為に節度がない、無謀な運転をするなど、後で問題になるような事を平気でしましたか？ (0:1;2;9)</p>	<p>3. (a) 小冊子6ページを見てください。(小冊子6ページを開いて回答者に見せる)</p> <p>ひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最も激しかった時期、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？ (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p> <p>(b) 当時、他の人はご本人が、ひどく興奮したり、怒りっぽい状態で、自分の責任や役割をちゃんと果たせないことに気づいていましたか？ (0:1;2;9)</p> <p>(c) 当時、人間関係がうまく保てなかったり、仕事、勉強、あるいは家事をこなすことが明らかにできなくなったり、あるいは入院が必要になりましたか？ (0:1;2;9)</p>
<p>3 (d) 調査員はご本人の症状が躁病または軽躁病エピソードの基準を満たすかどうかを判断する。</p> <p>①1(a)が"2"であり、2(a)~2(e)で3つ以上が"2" あるいは①1(a)が"2"でないが、1(b)が"2"であり、2(a)~2(e)で4つ以上が"2"の場合["1=あり"]とする。 (0=なし; 1=あり)</p> <p>(調査員: 3(d)が"0"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う)</p>	<p>3 (e) ご本人が、4日以上、ひどく興奮したり、怒りっぽくなり、社会生活に支障がでた、最初の時はいつですか？</p> <p>1=7ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前 9=不明</p> <p>3 (f) 上記が「4=1年以上前」なら: 症状や問題がはじまったのは何歳の時ですか _____ 歳</p> <p>3 (f) これまでに、ご本人が、4日以上、ひどく興奮したり、怒りっぽくなり、社会生活に影響がでたことは何回ありますか？ _____ 回</p> <p>(調査員: 4日以上続くエピソードであれば、長さにかかわらずどれも1回とする。間に2カ月以上、気分が正常に戻った場合には2回にわたって数える)</p>
<p>4. (調査員: 躁病・軽躁病エピソードおよび双極性障害の診断を記録する)</p> <p>①死亡時の躁病・軽躁病エピソード(いずれかに○)</p> <p>0=該当せず</p> <p>1=躁病エピソード : もしも3(c)と3(d)がともに"2"であり、かつ1(c)が"2"(1週間以上)、1(d)が"2"死亡前1週間"であれば、死亡時に躁病エピソードの基準を満たす。</p> <p>2=軽躁病エピソード : もしも3(c)が"0"または"1"で、3(d)が"2"、1(d)が"2"死亡前1週間"であれば、軽躁病エピソードの基準を満たす。あるいは3(c)と3(d)がともに"2"で、かつ1(c)"0"または"1"(1週間未満)、1(d)が"2"死亡前1週間"であれば、やはり軽躁病エピソードの基準を満たす。</p>	

<p>②双極性障害の診断(いずれかに○)</p> <p>0=該当せず</p> <p>1=これまでに躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなければ「双極型障害(単一躁病エピソード)」と診断。</p> <p>2=これまでに躁病エピソードの基準を満たし、かつ大うつ病エピソードがあれば「双極 I 型障害(その他)」と診断。</p> <p>3=これまでに軽躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなければ「双極 II 型障害」と診断。</p> <p>4=これまでに軽躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなく、DSM-IV 双極性障害の基準を満たさない場合、「その他の種類の精神障害」に分類する。</p>
--

E. 精神病性障害

- 0=確かでない
- 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
- 2=確かにある
- 9=不明(回答者が状況を把握していない)

ご本人に普通でない体験や考えがあったかを知りたいと思います。

1. ある時期、ご本人は、大多数の人は信じられないようなことを堅く信じていた時がありますか。例えば：
 - (a) 周囲の人の言葉や行動、新聞、テレビ、ラジオの内容が、ご本人に意図的に向けられている。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (b) 誰かがご本人を追跡したり、監視したり、困らせたり、あるいは危害を加えようとしている。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (c) 自分の能力は誰よりも高い、または特殊な才能がある。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (d) 配偶者が浮気をしている、あるいは会ったことのない異性がご本人を愛している。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (e) 自分の考え方や行動が、他の誰かにコントロールされている。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (f) 自分がまだ言っていない考えを、周囲の人に知られた、あるいは自分の考えが周囲に放送された。
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (g) その他、普通でないまたは変わった信念を堅く信じていた。
(0 : 1 : 2 : 9)
- (あれば、記述: _____)
- もしも1(a)~1(g)がどれも"0"または"9"であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。

- (h) これらの信念や思いごみは一番長い時で、どのくらいの期間続きましたか？
_____年 _____月 _____日
- (調査員: 「続いている」の意味は、「これらの信念や思い込みが連日発生した」ということで、1日に数回発生しただけで、毎日発生していたなら「続いていた」として構わない。ここでは、1~6日しか続かなかったのか、7日以上続いたのか、半年以上続いたのか、半年以上続いたのか、半年以上続いたのかで区別できるように記録すること。)

2. (a) これまでに、ご本人は、他の人が聞かえない話し声またはその他の音が聞かえたことがありますか？
(0 : 1 : 2 : 9)
- もしも2(a)が"0"または"9"であれば、2(c)へ進む。そうでなければ、次を問う。
- (b) ご本人に聞かえた声は、ご本人自身の言葉に関するものか、あるいは数人の会話でしたか？
(0 : 1 : 2 : 9)
 - (c) これまでに、ご本人は、他の人には見えない物が見えたり、他の人にはわからない匂いを感じたり、または他の人は感じない奇妙な感覚を体験したりしたことがありますか？
(0 : 1 : 2 : 9)

<p>もしも2(a)、2(c)が いずれも"0"または"9"であれば、3へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(d) 声が聞こえたり、奇妙な感覚があったのは最長でどのくらいの期間続きましたか？ _____年 _____月 _____日</p> <p>(調査員: ここでは、1~6日しか続かなかったのか、7日以上続いたのか、半年以上続いたのかで区別できるように記録すること。)</p>
<p>3. 調査員: もしも1(a)~(g)および2(a)、2(c)が、どれも"0"または"9"であれば6へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>3(a) これまでに、ご本人は、会話が途切れたり、言葉が乱れる、あるいはご本人の話す内容を把握できず、他の人には理解されにくいことがありますか？ (0 : 1 : 2 : 9)</p> <p>もしも3が"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(b) この状態は最長でどのくらいの期間続きましたか？ _____年 _____月 _____日</p>
<p>4. これまでに、ご本人は、他の人には理解できないような変わった動きや行動をした時期がありましたか。 (0 : 1 : 2 : 9)</p> <p>もしも4が"0"または"9"であれば、5へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(a) この状態は最長でどのくらいの期間続きましたか？ _____年 _____月 _____日</p>
<p>5. これまでに、ご本人は、次のような様子だったことがありますか。</p> <p>(a) 家族または周囲の事に無関心で、表情や言葉の調子に変化が乏しい、あるいは変化がないことがありましたか？ (0 : 1 : 2 : 9)</p> <p>(b) 口数が少ない、簡単なことしか話さないことがありますか。頭が空っぽで話す事がない、考える事がないと言ったりしましたか。あるいはたくさん話すが、話の内容がなかったことがありましたか？ (0 : 1 : 2 : 9)</p> <p>(c) 何に対しても、自主性や積極性がなかったこと、あるいは表情がぼうぼうとしている、ゆがむといったことがありましたか？ (0 : 1 : 2 : 9)</p> <p>もしも5(a)~(c)がどれも"0"または"9"であれば、6へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(d) このご様子は最長でどのくらいの期間続きましたか？ _____年 _____月 _____日</p>
<p>6. (a) こうした普通でない体験や考え、または変わった感覚は、ご本人が何歳の時から始まりましたか？ _____歳</p> <p>(b) (小冊子6ページを回答者に見せる)小冊子6ページを見てください。</p> <p>こうした症状や問題が最も激しかった時期、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大まかい影響がありましたか？ (0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大まかい ; 9=不明)</p>

もしも6(b)が"0"または"9"でなければ、次を問う。

(c)これまでに、ご本人は、2か月以上完全に回復し、症状や問題もなく、薬も服用せず、人間関係や、仕事、勉強、家事をする上での支障もなくなったことがありますか？
(0:1:2:9)

もしも6(c)が"0"または"9"であれば、6(e)に進む。そうでなければ、次を問う。

(d) こうした症状や問題がみられた、または人間関係や仕事、勉強、あるいは家事に支障があった期間は、最長でどのくらい続きましたか？
— 年 — 月 — 日

(e) ご本人が亡くなった時、こうした症状や問題、または人間関係や仕事、勉強、あるいは家事に支障があった期間はまだ続いていますか？
(0:1:2:9)

7. (a) 調査員は、ご本人の精神病的症状は身体疾患(頭部外傷、甲状腺機能亢進症など)あるいは薬物(ホルモン剤、覚醒剤)の使用によるかどうかを判断する。
ご本人のこうした症状や問題は、身体の病気、あるいはアルコールや薬物のせいでおきましたか？
(0:1:2:9)

(b) 調査員は精神病的症状が気分障害に伴う症状かどうかを判断する。
(0:1:2:9)

つまり、本人が大うつ病エピソードあるいは躁病エピソードに該当し、かつ上の精神病的症状の発生時期が気分障害エピソードの時に限定されているかどうかを判断する。
不明確であれば、さらに回答者に質問する。

もしも7(a)も7(b)も"2"でなければ、次へ進む。7(a)または7(b)が"2"なら「F. 不安障害」へ進む。

8. 死亡時の精神病的障害の診断
調査員: 6(e)が"2"なら、死亡時に精神病的障害が存在していた。
0=該当せず
1=死亡時に精神病的障害あり

9. 精神病的障害の種類を決定する:
(a) 短期精神病的障害
もしもエピソードの最長の期間が[6(d)]に基づき1か月未満であれば"2"と記入し、そうでなければ、"0"と記入する。
(0:1:2:9)

調査員: もしも9(a)が"2"であれば、「F. 不安障害」へ進む。そうでなければ、(b)へ進む。

(b) 統合失調症
もしも次の3条件を満たせば、"2"と記入し、そうでなければ"0"と記入する。
(0:1:2:9)

① 罹病期間[6(d)]に基づき1年以上。
[注: もしも最長のエピソードが[6(d)]6か月未満で、エピソードの累計期間が[6(e)]6か月以上であれば、さらに中間に病状の完全な改善があったかどうかを確認し、改善がなければ[6(d)]を変更する。]

② 異なる精神病的症状が2つ(またはそれ以上)ある(第1~5の呼称する症状で2項目以上"2");
あるいは奇妙な妄想がある[1(e)、(f)の1つ以上が"2"];
あるいは批判したり、言い争う幻聴がある[2(a)が"2"];

③ 精神病的な症状が続いた期間が1か月以上
(第1~5の症状グループのうち2つ以上が1か月以上継続)
[注: 精神病的症状は1か月以上同時に存在するべき。不明確であれば、症状が同時に存在したかをさらに質問する]

(c) その他の精神病的障害: もしも9(b)が"2"でなければ、9(c)を2とする。
(0:1:2:9)

F. 不安障害

- 0=確かでない
 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
 2=確かにある
 9=不明(回答者が状況を把握していない)

1. パニック発作

(a) これまでに、ご本人は、恐怖または不安の発作が突然に起こり、10分以内に急激にひどくなるということを経験したことがありますか？
 (0 : 1 ; 2 : 9)

もしも1(a)が"0"または"9"であれば、「2. 外傷後ストレス障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(b) これまでに、ご本人は発作が再発することを心配したり、発作で良くないことが起こることを心配したり、あるいは発作を避けようとして普段とは違った行動をとる、といったことがありましたか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

もしも1(b)が"0"または"9"であれば、「2. 外傷後ストレス障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(c) (小冊子9ページを示す)小冊子9ページを見て下さい。

発作が二番ひどかった時には、ご本人にはこのような症状がいくつありましたか？
 個数を教えてください。

症状数 _____

(調査員：該当する症状をあげてもらい、調査員が数を数えてもよい)

1. 動悸または心拍数の増加
2. 発汗
3. ふるえ
4. 息切れまたは息苦しい
5. 窒息感
6. 胸が痛いまたは不快
7. 悪心または嘔吐不快
8. 目がくらむ、安定して立てない
9. 現実感がないまたは、演じているような感じ
10. コントロールできない、または気がふれることへの恐怖
11. 死ぬことに対する恐怖
12. 異常な感覚(マヒなど)
13. 寒気、または、ほてり

もしも1(c)が0~3個であれば、「2. 外傷後ストレス障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(d) ご存じの範囲で、これらの発作が初めてご本人におきたのは、ご本人が何歳の時ですか？ _____歳

(e) 最初の1カ月間には、これらの発作、あるいは発作を避ける行動は、まだ続いていますか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

1(e)が"0"または"9"であれば、「2. 外傷後ストレス障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(f) 当時、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていましたか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

(g) 小冊子6ページを見て下さい。(小冊子6ページを開いて回答者に見せる)

最初の1ヶ月間、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としてどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

(h) 死亡時のパニック障害

調査員：もしも1(c)の症状数が4以上であり、1(e)が"2"なら「パニック障害」の診断が成立する。

0=該当せず
 1=パニック障害

2. 外傷後ストレス障害

(a) これまでに、ご本人は、以前に本人または他の人の命を脅かす出来事に遭遇したことで、その後も強烈な恐怖や助からないと思うような反応をしたことがありますか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

もしも2(a)が"0"であれば、「3. 全般性不安障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(b) これまでに、ご本人は、その出来事を反復して思い出し、苦しんだり、悪夢を見たり、再び出来事を体験するような感覚を持ったりすることがありましたか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

もしも2(b)が"0"であれば、「3. 全般性不安障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(c) これまでに、ご本人は、その出来事に関する活動、場所または人を避けていましたか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

(d) これまでに、ご本人は、その出来事に遭遇する前には関心があつたことに対して、明らかに無関心になつていましたか？
 (0 : 1 ; 2 ; 9)

もしも2(c)、(d)がどれも"0"または"9"であれば、「3. 全般性不安障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。

(e) その出来事がおきたのはいつでしたか？

1=1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 9=不明
 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前

(e) 1. 上記が「4=1年以上前」なら、「ご本人が何歳の時ですか？」 _____歳

(f) ご本人が、この出来事に対するこうした不安や反応を感じ始めたのはいつでしたか？

1=1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満
 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前

(f) 1. 上記が「4=1年以上前」なら、「ご本人が何歳の時ですか？」 _____歳

(g) (小冊子10ページを開いて回答者に見せる) 小冊子10ページを見て下さい。
 最期の1カ月間には、ご本人はここにあげたような症状や反応がいくつおきましたか？
 (調査員：症状を1つずつ質問し、症状がいくつあるか調査員が数えてもよい) 症状数 ____

① 出来事がおきた後、眠れなくなる
 ② イライラしたり、怒りやすくなった
 ③ 集中するのが難しくなった
 ④ 周囲を、危険がないか過度に警戒する
 ⑤ ふつうの物音でびくんだり、過度におびえる

もしも2(g)が“1個”または“1個”であれば、「3. 全般性不安障害」へ進む。そうでなければ、次を問う。
 (h) 最期の1カ月間に、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていましたか？ (0:1:2:9)

(i) 小冊子6ページを見て下さい。(小冊子6ページを開いて回答者に見せる)

最期の1カ月間に、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としてどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない； 1=少し； 2=中くらい； 3=大きい； 9=不明)

(j) 死亡時の外傷後ストレス障害
 調査員：もしも2 (h)が“2”、または2 (i)が“1”~“3”で、2(h)が“2”かつであれば、「外傷後ストレス障害」または「急性ストレス障害」のいずれかに○をつける。両者の違いは、出来事の発生からの期間による。これ以外は「該当せず」に○をつける。
 0=該当せず
 1=外傷後ストレス障害(出来事の発生からの期間が1カ月以上)
 2=急性ストレス障害(出来事の発生からの期間が2日以上、1カ月未満)

3. 全般性不安障害
 (a) これまで、ご本人は、6ヶ月以上にわたって、仕事や家族など日常生活のことについて、心配しすぎたり、過度に緊張したり、不安を感じていた時期がありましたか？ (0:1:2:9)

もしも3(a)が“0”または“0”であれば、「G. その他の心の健康問題」へ進む。そうでなければ、次を問う。
 (b). (小冊子11ページをあけて回答者に見せる) 小冊子11ページを見て下さい。
 この6ヶ月以上心配したり不安を感じた時期には、ご本人には、ここに書いてあるような症状がいくつおきましたか？
 (調査員：症状を1つずつ質問し、症状がいくつあるか調査員が数えてもよい) 症状数 ____

① 落ち着がなかったり緊張している
 ② 疲れやすい
 ③ 集中力がない
 ④ イライラしたり、怒りっぽくなったりする
 ⑤ 筋肉がこわばったり、筋肉が緊張する
 ⑥ よく眠れない

もしも3(b)が“0個”~“2個”であれば、「G. その他の心の健康問題」へ進む。そうでなければ、次を問う。
 (c). このような6ヶ月以上心配したり不安を感じた時期が初めてあったのは、ご本人が何歳の時でしたか？ ____ 歳
 (d). 最期の1ヶ月間は、ご本人には、このような心配したり不安を感じた時期がまだ続いていますか？ (0:1:2:9)
 (e). 6ヶ月以上心配したり不安を感じた時期には、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていましたか？ (0:1:2:9)
 (f) 小冊子6ページを見て下さい。(小冊子6ページを開いて回答者に見せる)
 6ヶ月以上心配したり不安を感じた時期には、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない； 1=少し； 2=中くらい； 3=大きい； 9=不明)

(g) 死亡時の全般性不安障害
 調査員：もしも3(d)が“2”であり、3 (e)が“2”または3 (f)が“1”~“3”なら死亡時に全般性不安障害の診断あり。
 0=該当せず
 1=全般性不安障害

G. その他の心の健康問題

- 0=確かでない
 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
 2=確かにある
 9=不明(回答者が状況を把握していない)

(a) これまでうかがった以外で、ご本人はこれまでに何か心の健康問題を持っておいでだった様子でしたか？
 (調査員：精神科医師はこれまで聞いてきた精神障害以外の既往等についてたずねる) (0 ; 1 ; 2 ; 9)

(調査員：回答が"0"または"9"ならば、(g)へ進む。それ以外は下記をたずねる)
 (b) 一番大変だった時には、ご本人にはどんな症状や問題がありましたか？
 (主要な症状や問題を自由記載)

(調査員へ：可能性のある診断名があればここに記載すること)

(c) その問題が最初にあったのはいつでしたか。それはご本人が何歳の時でしたか？
 _____ 歳

(d) 最後にあったのはいつでしたか。それはご本人が何歳の時でしたか？
 _____ 歳

(e) 最期の1カ月間には、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？
 (0 ; 1 ; 2 ; 9)

(f) (小冊子6ページを開いて回答者に見せる)小冊子6ページを見てください。
 最期の1カ月間、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、あるいは家事に与えた影響ほどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

(g) すでにおおじくならなくなった方も含めて、ご本人と血縁関係がある両親、兄弟、お子さんのうち、精神的な問題を抱えていらっしゃった方はいいますか？ (調査員：誰のどのような問題を下記空白に記載)

H. 心の健康問題に対する援助希求

1. 最期の1年間には、ご本人はストレス、心の健康、あるいはアルコールや薬の使用の問題で、医師またはその他の専門家に相談したり、治療を受けたことがありますか。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

(その他の専門家=看護師、薬剤師、その他の医療従事者、福祉専門家、福祉専門家、気功師、祈禱師など)

調査員：回答が"0"か"9"であれば、次のセクションへ。そうでなければ次を問う。

1(a). 相談したのは、どこでしたか。
 (複数回答になる場合は主な場所を◎とし、以下の質問ではそこの相談、治療状況を回答する)

- 1=心療内科
 2=精神科
 3=その他の診療科(内科・外科など)
 4=精神保健福祉センター
 5=市町村や保健所
 6=薬局
 7=整骨院・鍼灸院
 8=霊媒、祈禱師、うらない師等
 9=電話・メール相談
 10=その他()

1(b). 最後に相談されたのは、いつでしたか。ご本人のくらし前になりましたか？ _____

(調査員：上記1～5までの場所に相談した経験がある場合には2をたずねる。それ以外の場合には次のセクションに進む)

2. 医師またはその他の専門家は、診断または原因について何としましたか。
 (調査員：病名を記録。3種類を超えれば、回答者が最も重いとみた順に3種類を選択する。)

① _____ ② _____ ③ _____

(調査員：該当する病名に○をつける。複数可。)

- 11=統合失調症 12=その他の精神病性障害 21=うつ病 22=そううつ病(双極性障害)
 23=抑うつ神経症 31=パニック障害 32=広場恐怖 33=社会(対人)恐怖 34=その他の恐怖症
 35=全般性不安障害 36=不安神経症 41=アルコール依存 42=薬物依存 51=適応障害
 52=パーソナリティ障害 61=心因反応 62=自律神経失調症 63=その他

3. 最期の1年間には、心の健康問題についてこれらの相談先で治療を受けていましたか。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

(調査員：「0=いいえ」、「9=不明」なら次のセクションへ)

4. 最期の1年間には、ご本人は、医師から薬の処方を受けていましたか。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

5. 最期の1年間には、ご本人は、心の健康問題で入院されたことがありますか？
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

5(a) (調査員：「1=はい」ならたずねる) ご本人のくらし前まで入院されていましたか？
 (亡くなった時入院中だったなら、「88」と記入すること)

6. 最期の1年間には、ご本人に対する治療は効果がありましたか。ご本人の調子はよくなってきていましたか？
 (0=悪化していた ; 1=変化はなかった ; 2=よくなって ; 9=安定していた ; 9=不明)

X II 調査員による本人に対する精神障害の診断

これまでの情報に基づき、DSM-IVの基準を用いて各種障害の存在の可能性を評価する。呼応の数字に○をしてくだい。

病名	診断の有無	
	全くたぶん ない	確かに ある
X-4 注意欠陥/多動性障害	0	1 2 9
X-5 行為障害	0	1 2 9
A 精神運滞	0	1 2 9
B 認知症	0	1 2 9
C-1 アルコール乱用	0	1 2 9
C-2 アルコール依存	0	1 2 9
D-1 物質乱用	0	1 2 9
D-2 物質依存	0	1 2 9
E-1 大うつ病性障害(単一または	0	1 2 9
E-2 気分変調性障害	0	1 2 9
F-1(b) 双極Ⅰ型(単一躁病エピソード)	0	1 2 9
F-1(b) 双極Ⅰ型(その他)	0	1 2 9
F-2 双極Ⅱ型障害	0	1 2 9
G-1 短期精神病性障害	0	1 2 9
G-2 統合失調症	0	1 2 9
G-3 その他の精神病性障害	0	1 2 9
H-1 パニック障害	0	1 2 9
H-2 強迫性障害	0	1 2 9
H-3 (a) 外傷後ストレス障害	0	1 2 9
H-3 (b) 急性ストレス障害	0	1 2 9
H-4 全般性不安障害	0	1 2 9
I-1 神経性無食欲症	0	1 2 9
I-2 神経性大食症	0	1 2 9
I-3 転換性障害	0	1 2 9
I-4 心気症	0	1 2 9
I-5 病的賭博	0	1 2 9
I-6 人格障害	0	1 2 9
I-7 適応障害	0	1 2 9
I-8 その他の種類の精神障害	0	1 2 9

7. 最期の1年間には、ご本人は治療を途中でやめたり、もたらお薬をきちんと飲まなかったりしていませんか。
(0=いいえ; 1=はい; 9=不明)
8. 最期の1年間には、ご本人や家族が希望されていたにもかかわらず、医師が入院などの対応をしてくれなかったということがありましたか?
(0=いいえ; 1=はい; 9=不明)
9. 最期の1年間に、医師から入院を勧められた際に、ご本人またはご家族に抵抗があって、入院しなかったということがありましたか?
(0=いいえ; 1=はい; 9=不明)
10. 治療のために、自立支援医療(精神通院)を利用していましたか。
(0=いいえ; 1=はい; 9=不明)

XIII 補足的質問事項

長い時間お話を聞かせていただき、どうもありがとうございます。途中からずっと聞いて参りました細かい質問はこれで終わりますが、最後にいくつか補足的に質問をさせていただきます。

① 今回のご本人の自殺のきっかけや原因について、今日これまでお話ししていないことで、言い残したこと、思い当たることがあればお聞かせいただけますか。

VI「死亡の状況」セクション質問6 (a)で「遺書」があったと答えた場合、遺書の内容についてたずねる。

② 先ほどはじめの方で遺書のお話があった際に、後ほど詳しくお聞きすると申し上げましたが、もしもよろしければどういった内容だったか、ここで少しお話を聞かせいただいてもよろしいでしょうか？

③ 今後この研究では、じくなつたご本人についてより詳しい情報を得るため、複数の人に調査を行うことができるかどうか検討しています。もしも同じ調査をあなた以外の人の人にも実施するとしたら、どのような人にお話を聞けるでしょうか。選択肢を飲み上げますので、参考までにお答え下さい。

(調査員：今回の調査では、実際に当該回答者以外の人に調査しないことを伝える)

1. 親族に聞いてもいい人がいる (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 2. 友人・職場の同僚に聞いてもいい人がいる (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 3. ご本人と関わりのある医師・保健師などに聞いてもいい人がいる (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

本当に長い時間、質問にお答えいただきましてありがとうございます。お山質問があつてお疲れのことと思いますが、今のご気分はいかがですか？

XIV ご遺族のサポートニーズ

調査員：調査の感想を聞いた上で、下記の点についてご遺族のサポートニーズを聞き取る。

ご本人が亡くなられて、ご遺族ご自身がお困りになったことはありませんでしたか？

- ① 経済的なこと
- ② 自分の精神状態や健康状態
- ③ その他の家族のこと

XV 調査終了

今日は長時間お話しさせていただいて大変だったかと思いますが、お陰様で我々がお伺いしたいと思っていたことは十分にお聞きすることができました。今日向ったお話をきちんと整理して、確実にこれからの自殺対策に役立てていきたいと思っております。ありがとうございます。

面接終了から帰るまで

◆面接終了後は調査票を片付けたりしながら、調査に協力していただいた遺族と雑談をしたりして過ごす(現実生活に戻っていただくことも必要)。また、話が遺族自身の気持ちに向いた場合には、時間のある限りできるだけ傾聴し、必要に応じて助言や情報の提供を行う(調査開始時に渡したパンフレットの説明をしてもよい)。謝礼の受け渡しはこの時点でおこなっても良い。

例「さきほどお渡ししたこのパンフレットには、自殺された方のご家族や知人の方におきやすい心配事や困難、それらを理解するヒント、困った場合の相談先などが書かれています。参考になれば幸いです」

◆この調査終了後にもいつでも相談できることをきちんと伝える。必要があれば地域の保健師等が継続して訪問をする旨をここで伝えておく。

例「こちらのお話をされた後は、ご自身でも気づかないくらい疲れていることがあります。気持ちの整理の問題やその他の心配事、困り事についてご相談のある場合には、どうぞいつでもご連絡ください。」

謝礼の手渡しと退室

「では、これで私たちは失礼いたします。これは今日、お時間をとってお話を聞かせていただいたお礼です。どうぞお受け取りください」(謝礼を手渡す。後日持参したり郵送してもかまわない)

XVI 調査員が面接終了後に記入する項目

このセッションの質問については、調査終了後に調査員の方に記入をお願いいたします。ここで得られた情報は、調査全体の評価のために使用させていただきます。今後ご遺族に関わる方を支援するための方策を検討する上で必要な情報となります。ご協力をお願いいたします。

1. 最初の面接所要時間	_____時間_____分
2. 2回目の面接所要時間 (面接が1回のみであれば、「0」と記入)	_____時間_____分
3. 情報全体の信頼性を評価する(1:最低～5:最高)	_____
以下の項目について、記入してください。	
4. 調査中の面接の進み具合はいかがでしたか。下記選択肢のいずれかに○をつけてください。 非常にスムーズ ままああスムーズ どちらともいえない どちらかというと停滞気味 かなり停滞気味	
5. 調査開始時の回答者の調査に対する受け入れ意識(担当者の印象)はいかがでしたか。下記選択肢のいずれかに○をつけてください。 非常に積極的 まあまあ積極的 どちらともいえない どちらかというと抵抗 大きく抵抗	
6. 調査中に、どんな問題が理解できませんでしたか。あるいはどの部分が順調ではなかったですか。どの部分のどの項目かを具体的に説明してください。	
7. 面接中の回答者の態度はどのようなものでしたか。下記選択肢の当てはまるもの全てに○をつけてください。 冷静・怒り・悲しみ・混乱・罪責感・抑うつ・回避・感情麻痺・過剰適応・希死念慮	

<p>8. 調査員は調査開始前にどのような気持ちで調査に臨みましたか。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>9. 調査を終えた後の調査員の率直な気持ちをお答え下さい。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>10. 調査員として今回の調査で良かったと思う点・悪かったと思う点をお答え下さい。</p> <p>良かった点： _____</p> <p>悪かった点： _____</p> <p>_____</p>	<p>11. 今回の調査の経験に基づき、調査員はアンケート内容または質問方法の改善について、どのような提案がありますか。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>
--	---	---	---

調査員情報記入欄
 <調査員1>
 氏名 _____
 職種(資格) _____

<調査員2>
 氏名 _____
 職種(資格) _____

調査説明用パンフレット

